

# 議会だより

編集：議会だより編集委員会



## 平成23年度各会計予算を審議

### 一般会計予算は

# 353億6千600万円

平成23年第1回朝霞市議会定例会は、2月24日から3月24日までの29日間の会期で開かれました。

この定例会では、市長から21議案が提出され、慎重に審議した結果、すべての議案を原案のとおり可決しました。

議案の件名と要旨は、次のとおりです。

#### ▽平成23年度朝霞市

##### 一般会計予算

平成23年度一般会計予算は、定例会初日の2月24日に市長から施政方針、予算編成の説明が行われました。

予算総額は、歳入歳出それぞれ353億6千600万円で、前年度対比3割の増となっています。

ここでは、施策の一部について紹介します。また、広報あさか4月1日号の巻頭記事

もあわせてご覧ください。

##### 【都市づくり】

◇旧暫定逆線引き地区測量

◇落橋防止対策事業（新高橋、黒目橋）

◇三原公園拡張整備

◇三原公園拡張整備

【生活環境づくり】

◇南朝霞公民館耐震補強（工事）

◇災害用備蓄物資の整備

◇ごみ集積所監視パトロールの実施

##### 【社会づくり】

◇養育訪問支援事業

◇障害者相談支援センターの開設

◇乳酸飲料配布事業

【人づくり】

◇英語指導助手の増員

◇第五小学校特別支援学級の開設

◇子ども大学あさかの実施

【産業づくり】

◇朝霞駅南口駅前通りのアメニティーロード化（基本構想策定）

◇市民農園事業

◇地産地消推進に対する補助制度の実施

【地域づくり】

◇町内会・自治会等への補助

◇市民活動団体支援補助

◇配偶者暴力相談支援センターの開設

原案可決（賛成多数）

原案可決（賛成多数）

原案可決（賛成多数）

原案可決（賛成多数）

原案可決（賛成多数）

原案可決（賛成多数）

原案可決（賛成多数）

#### ▽平成23年度朝霞市国民健康保険特別会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ108億3219万5千円で、前年度対比0.4割の増となっています。

原案可決（賛成多数）

#### ▽平成23年度朝霞市朝霞都市計画下水道事業特別会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ16億5280万9千円で、前年度対比3.6割の増となっています。

原案可決（賛成多数）

#### ▽平成23年度朝霞市介護保険特別会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ41億5035万1千円で、前年度対比4.8割の減となっています。

原案可決（賛成多数）

#### ▽平成23年度朝霞市後期高齢者医療特別会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ8億3288万2千円で、前年度対比1.6割の増となっています。

原案可決（賛成多数）

#### ▽平成23年度朝霞市水道事業会計予算

収益的収入および支出については、収入の水道事業収益が21億2108万6千円で、

原案可決（賛成多数）

前年度対比1.8割の増、支出の水道事業費が20億676万1千円で、前年度対比2.1割の減となっています。

資本的収入および支出については、収入が250万2千円、支出が6億1101万8千円となっています。

原案可決（全会一致）

#### ▽平成22年度朝霞市一般会計補正予算（第4号）

1億9299万8千円の増額で予算総額は352億2047万3千円となっています。

原案可決（全会一致）

#### ▽平成22年度朝霞市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

5963万7千円の減額で、予算総額は107億1828万3千円となっています。

原案可決（賛成多数）

#### ▽平成22年度朝霞市朝霞都市計画下水道事業特別会計補正予算（第2号）

4億4801万6千円の増額で、予算総額は20億4513万3千円となっています。

原案可決（全会一致）

#### ▽平成22年度朝霞市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

301万2千円の増額で、予算

総額は8億5691万1千円となっています。

原案可決（賛成多数）

#### ▽平成22年度朝霞市水道事業会計補正予算（第1号）

平成21年度に実施した老朽管更新事業に対し、国から交付された水道水源開発等施設整備費補助金について、事業費の確定に伴い国への返還金を計上したものです。

原案可決（全会一致）

#### ▽朝霞市自転車駐車場設置及び管理条例の一部を改正する条例

朝霞市自転車駐車場の一時利用の利用時間について、終電車到着後午前2時まで延長するために改正を行うものです。

原案可決（全会一致）

#### ▽特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

配偶者暴力相談支援センター事業を開始するに当たり、新たに設置する配偶者暴力相談支援センター相談員を非常勤の特別職として位置づけ、本条例の別表に加えるものとす。

原案可決（全会一致）

#### ▽朝霞市国民健康保険条例の一部を改正する条例

出産育児一時金について、これまで38万円から暫定的に42万円としているところを、恒久的に42万円とするものとす。

原案可決（全会一致）

#### ▽朝霞市水洗便所改造資金融資条例の一部を改正する条例

現在の融資対象は、くみ取り便所のみですが、新たに、し尿浄化槽便所からの改造も融資対象に追加し、あわせて融資あっせん限度額および貸付限度額を30万円から50万円に引き上げるものとす。

原案可決（全会一致）

#### ▽朝霞市北朝霞地区地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

旧暫定逆線引き地区5地区の市街化区域編入に伴い、建築基準法の規定により、当該5地区に関する建築物の用途制限や敷地面積の最低限度を定め条例に加えるものとす。また、条例の名称を「朝霞市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例」と改めるものとす。

原案可決（全会一致）

#### ▽朝霞市立小学校、中学校プール使用条例を廃止する条例

制定以来使用実績がないことから廃止するものとす。

原案可決（全会一致）

#### ▽朝霞市立猪苗代湖自然の家設置及び管理条例を廃止する条例

施設の廃止を決定したことから、本条例を廃止するものとす。

原案可決（賛成多数）

#### ▽市道路線の認定について

市道845、846号線について、寄付採納による道路を認定するものとす。

原案可決（全会一致）

#### ▽市道路線の認定について

市道2390号線について、一般国道254号和光富士見バイパス整備事業に伴う測道整備が完了したことより認定するものとす。

原案可決（全会一致）

#### ▽市道路線の廃止について

市道309号線について、現在道路としての機能を有しておらず、市道としての必要性がないため、隣接地権者に払い下げを行うものとす。

原案可決（全会一致）

※ 掲載内容は第1回定例会時点でのものです。制度改正等の具体的な内容については、担当課にお問い合わせください。

第1回定例会で予定されていた一般質問については、議会運営委員会が協議した結果地震等の影響により取りやめとなりました。

## 議案審議

### 普通交付税不交付団体の影響について

○利根川仁志議員 平成23年度も朝霞市は普通交付税不交付団体となる中、歳入の中の市税で個人市民税は前年度比1割の増ではあるが、法人市民税は23.2割の減を見込んでいる。今後も自主財源確保をすることは自治体の課題となる。これまでも不交付団体には補助金の減額や市債等にも影響があったが、今年度の朝霞市への影響について、今後朝霞市が交付団体となる見通しについて問う。



○市長 平成23年度については、国勢調査の結果で人口が5千人ほど増えています。また、所得のほつもだんだん悪くなってきたという状況もありますので、平成23年度については普通交付税をいただけるようになるかなと思っております。今後、はっきりした数値が出てこないとわかりませんが、淡い期待を私としては持っています。

○総務部長 平成23年度の影響としては、国庫補助金において小・中学校トイレ改修事業に対する安全・安心な学校づくり交付金の補助率が3分の1から7分の2へ引き下げられています。また、県補助金において、文化財保存事業費補助金の補助率が4分の1から6分の1に、保育所緊急整備事業補助金の補助率が3分の2から2分の1になっているほか、乳幼児医療費支給事業補助金などの福祉三医療で補助率が2分の1から3分の1へと引き下げられています。これらの補助率の引き下げによる影響額としては、1億3485万7千円と試算しています。

### 平成23年度朝霞市 一般会計予算について

○神谷大輔議員 民生費についてですが、生活保護費・子ども医療費・子ども手当費などに、前年と比べ7.1割増の約10億円が増加し、市財政を圧迫する現状であり、社会保障費関係費の本市の特徴と今後の考え方について伺います。

○福祉部長 本市の社会保障関係について、全国的に少子化が進む中で若い人口構成や高い出生率を維持していることから、子育て支援に係る経費の占める割合が高くなっていること。また、生活保護費は本市の就労形態が給与所得者の割合が高いため、景気や雇用情勢に影響を受けやすいことが特徴として考えられます。社会保障関係費が市財政を圧迫することの現状については、十分認識しています。

例えば、子ども手当に関しては、経緯から考えますと本来は国が全額負担すべきものと考えています。しかし、市民の方々への影響を生じることのないよう、平成23年度の当初予算においては市の負担分

をあわせて計上させていただいたところです。

### 議案第1号について

○小山香議員 平成23年度の市たばこ税の税収見込みは、前年度より増加している。少なくとも増加分は禁煙対策に使うべきである。たばこ税は人の生命を引き換えのお金であり、クリーンではない税金である。たばこが原因で肺がんなどの病気で亡くなった方もいらっしゃる。増加分は積極的にたばこ健康被害に特化したことに支出すべきである。ところで、平成23年度は禁煙対策に予算としてどの程度計上されているか。

○総務部長 市たばこ税は、法定普通税として徴収されており、目的税のように特定の事業だけに充てていくことは行っていません。したがって、禁煙対策等の目的のために市たばこ税を固定して使用するという考えはありませんので、ご理解いただきたいと思えます。なお、市の禁煙対策としては、受動喫煙対策として公

共施設の施設内全面禁煙の実施や禁煙を希望される方への個別相談などを行っており、

また「広報あさか」を活用して禁煙の啓発などを行う予定です。

○健康づくり部長 健康づくり課において禁煙の啓発や、国民健康保険で実施している特定健康診査の際の、特定保健指導、あるいは一般的な健康相談において生活習慣の改善として禁煙指導を常勤の保健師、栄養士が行っています。したがって、禁煙対策そのものの特別な予算は組んでいません。

## 請願審議

### — 継続審査 —

▽容器包装リサイクル法  
見直しを求める請願  
(請願者)

生活クラブ生活協同組合朝霞支部  
請願者代表 塚田 由紀さん

▽無記名投票廃止の件  
(請願者)

岩垣 いわがき 清文さん きよみ

### 請願・陳情の 提出について

請願・陳情の提出の方法は、議会事務局にお問い合わせ

ただ、市ホームページの「市議会」の項目に掲載してありますので、そちらを参照ください。

### 議会の詳細は 会議録で

審議内容を詳しくお知らせになりたい方は、市政情報コーナー(市役所3階)のほか、図書館または各公民館図書室で会議録をご覧ください。また、市ホームページからもご覧いただけます(今回の会議録は、6月上旬に公開を予定しています)。

このたびの東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災者の皆さまに心からお見舞いを申し上げます。  
被災地の日も早い復興のため、朝霞市議会議員会(私費)から義援金をお送りしました。

### 次回例会の 開会日は6月6日(月)

### 6月定例会

※請願の提出は、5月30日(月)午後5時までにお願いたします

\* 法定普通税…使途を特定せずに一般経費に充てる目的で課される租税を普通税といいますが、地方税法によって税目が法定されているものを法定普通税、それ以外のもので地方公共団体が一定の手続き、要件に従って課するものを法定外普通税といいますが、